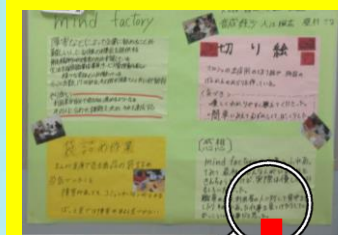


令和6年度佐々町社協
福祉教室
 開校日 令和6年7月30日(火)



6.
 現場見学のふり返り



mind factoryの人達とふれあ
 じめて最初はどんな人地いるのかと
 きんちおうしほけば、実際は優しくてお
 もろい方だった。
 職員の人、利用者の人に対して背中を押し
 したり、物に力を入れたり、仕事を見つけてもら
 った。かっこいい仕事だと思った。

生きづらさを抱える人がいること、
 そしてそのような人を支える「しごと」
 があることを学びました。
 さらに、その「しごと」の魅力に気づ
 きました。



5.
 福祉のしごと現場見学

<Mind Factory 佐々事業所>



就労継続支援B型事業所の役割や
 仕事の魅力などを職員さんから
 お聞きしました。
 その後、利用者の方々に教わり
 ながら切り絵や商品の包装作業を
 行いました。



<放課後等デイサービス
 チェリー>



福祉の職場で保育士が働いている
 ことに驚きました。
 移動の介助や靴の着脱、健康チェック
 など職員さんと一緒に行いました。
 同世代の利用者さんとゲームを
 楽しみました。



4.
 介護のしごと魅力
 伝道師講話

講師
 社会福祉法人 和光福祉会
 養護老人ホーム海光園
 管理者 大内様



福祉のしごと以外の経験談や
 プライベートな内容をおり交ぜ、
 福祉のしごとに興味がわく講話でした。
 国家資格の登録証の本物を見れたの
 はいい経験です。



3.
 福祉のしごと基礎講座

講師
 社会福祉法人 南高愛隣会
 HOMEさせば 管理者 平山様



「福祉って何だろう？」から
 スタートし、「福祉のしごと」の
 種類や働き方、資格や将来性、
 さらに、ご自身が福祉のしごと
 に就いたきっかけについて丁寧に
 お話いただきました。



2.
 認知症サポーター
 養成講座

講師
 佐々町多世代包括支援センター
 認知症地域支援推進員 大浦様
 作業療法士 久保様



講義の前は、認知症への考えは
 どちらかと言えばネガティブなもの
 でした。
 しかし、接し方を学んだので、町中
 で困っている人を見かけても大丈夫



1.
 開校式

「ふつうのくらしのしあわせ」を
 支えるしごとがあることを一緒に
 学びましょう。



挨拶
 佐々町社会福祉協議会
 大浦会長

佐々町社会福祉協議会では毎年夏休みの期間中、中学生・高校生を
 対象に、福祉の心を育てることを目的とした「福祉教室」を開催して
 います。

今年は「福祉のしごとを知る」をテーマに開催したところ、11名の
 参加がありました。

「福祉のしごと=介護職」のイメージが強かった生徒さん達でしたが、
 さまざまな福祉サービスがあり、いろんな職種や資格があることを知り
 驚いていました。

さらに、「かっこいい仕事だと思った」との感想があり、目的以上の結果
 を得ることができたと思っております。

皆様のご協力により無事に終了したことをご報告し、お礼申し上げます。